

# いまみや

## 「10年後の自分をイメージして」

校長 境 田 優 二

総合学科 20 期生の皆さん、卒業おめでとうございます。また、保護者の皆様、お子さまのご卒業を、心よりお慶び申し上げます。

卒業生の皆さん、人生の公式戦が近づいてきました。卒業後は、自分で決めて進まないといけないことが増えてきます。友達、保護者や恩師に相談することも大切ですが、これから何度も出会うであろう人生の分かれ道を、最後は自分で決めて進まなければいけません。そんなとき、是非、自分が何が好きで何が得意かを求め、10年後の自分をイメージして決めて欲しいと思います。そして 10 年後の自分に向かって進み続けてください。

進むと言っても自分のペースでいいと思います。人を羨む必要もありません。まだ自信が持てない自分を恥じることもありません。焦らず、自分の歩幅で、自分のペースで、ときには休み、そして勇気を持って一歩前に進んでみてください。最初うまくいかなくても構わない。うまくいかなければ何度でも試みればいいし、知らなければ調べればいい。それらの努力が自信をつけてくれます。高校三年生の部活の最後の公式戦は一度だけです。人生の公式戦は何度でも作ることができるのだから。

皆さんは、気がついていないかもしれませんが、今宮高校での 3 年間で、皆さんは多くのことを学び身につけました。基礎学力はもちろんですが、多様性を大事にする心、考える力、まとめる力、そしてなにより多くのイベントを通じて体得した伝える力・表現力を持っています。これらの力を携えて、10 年後の自分に向かって巣立ってください。

3 年間、今宮高校を盛り上げてくれてありがとう。皆さんが積み増してくれた伝統は、在校生がきっと発展させてくれると思います。



## 「卒業される皆様へ」

PTA 会長 西 岡 大 生

この度、今宮高校を卒業される皆様おめでとうございます。PTA 会長として一言、お祝いの言葉を贈ります。

厳しい受験を勝ち抜いて、皆さんがこの今宮高校に入学し、早くも 3 年が経ちました。入学したときに思い描いていた通りの 3 年間で過ごすことができましたか？ 皆さんはこの校舎、学校の雰囲気の中、そして優秀な先生のおられる高校で知性を磨き、スポーツで体力を養い沢山の友人と出会い、たくましい高校生に成長されました。皆さんが後輩に残した立派な業績は今宮高校の歴史に記され、後輩達がその業績を受け継いでいくことでしょう。

皆さんは今、友人と別れなければならない悲しみと、将来への期待と不安のいりまじった、大変に複雑な心境だと思います。しかし、その気持ちこそ皆さんが成就の真只中にある証なのです。育まれている夢が大きいからこそ、不安もまた大きいですが、その夢を実現させるのは自分自身なのです。困難なことが沢山待ち受けていますが、何事も毅然と立ち向かう勇気を持ち、諦めたり挫折しないで欲しいと願っています。でもどうしても困ったときはまわりの親、兄弟、友人に相談してください。特に「高校時代の友は生涯の友」といいます。進む道はたとえ違っていても、3 年間の高校生活の中で育んだ友情は不変です。又、利害損得の絡まない真の友、これこそが人生における最大の財産であるといっても決して言い過ぎではないでしょう。

どうか皆さん、卒業後もお互い助け合い励ましあって素晴らしい人生を築きあげてください。

校長先生をはじめ諸先生方には、この 3 年間、ご指導を頂きありがとうございました。どうか今後も卒業生の前途を暖かく見守って頂けますようお願い申し上げます。



# 一風立ちぬ...卒業の日も

網 真明 (天真) 書



## 「自由」に生きるために 1組担任 岡崎 美千雄

空を飛ぶ鳥は「自由」に生きているように見えます。しかし、こんなこともあります。

「教室に迷い込んだスズメが、外に出ようと必死になって飛び回っている。何度もガラスに衝突してなかなか外に出られない。可哀想だと思った誰かが窓を開けると、ようやく出口を見つけ、飛び出していく。」自由なはずの鳥(スズメ)が外に出ることができないのは、ガラスというものが、「見えなくても決して通り抜けることができないものである。」ということを知らないのである。

私たちのまわりにも、見えない壁がいくつもあります。その本質を知らなければ、本当に自由に生きることができません。だから人は『学ぶ』のだと思います。この3年間、どうでしたか。進学、就職にかかわらず、『学ぶ』ということはこれからも大切なことだと思います。混沌とする社会、本当のことを知る努力を続けてください。そして自由に楽しく生きてください。



## 卒業おめでとう 2組担任 氏原 芳樹

校門を入ったところに、コンクリートの碑が立っていました。

以前勤めていた学校での話です。細い棒のような、短い柱のような。あまりに地味で目立たないものなので、それが碑で、表面に文字が彫られているのに、しばらく気づかなかったほどです。ある朝、その文字が目に入りました。「遠くまで行くだ」

それだけです。誰の言葉なのか、何かからの引用なのか、説明はありません。文字は意識に留まることなく、すぐに忘れてしまいました。

転動して、職場を幾つか移り、五年、十年、二十年が経って、この頃、ふと、脳裏に浮かんでくるのです。

「遠くまで行くだ」

後ろを振り返ります。

自分は、遠くまで来ることができたのだろうか。

そして、前を向いてつづやきます。

これからどれだけ遠くまで行けるかな。

言の葉は不思議なちからを持っているものです。

ご卒業おめでとうございます。

遠くまで行くだ。



## そして前進 4組担任 佐伯 淳

卒業おめでとうございます。

入学後、最初の対面式で皆さんを迎えた先輩の姿はどう見えていましたか? 授業や体育祭等の行事、部活など様々な場面で引っ張っていかれましたね。そして気がつけば、自分たちが新入生を迎え、いつの間にか、先輩たちが皆さんを送り出そうとしています。立派な先輩になりましたね。

時間の長さでは3年ですが、5年分ぐらいの人と出会い、様々な経験をされたのではないのでしょうか。その経験が今の皆さんを形作っています。

出会った人、共に喜び、支え合う仲間を、大切な宝物として卒業して下さい。

そして、まだまだ成長して下さい。

時には、一休みもし、疲れたら宝物を取り出して、成長のための肥料として、大きく大きく成長されますように



# 第20期生卒業おめでとう

## 本を読もう、旅に出よう 3組担任 岡崎 麻祐子

20期の皆、卒業おめでとう。今宮高校での三年間で、土を耕し、水をやり、ようやくそれぞれの芽が出てきたのではないのでしょうか。皆が心身ともに成長する姿を見守ることができ、幸せな三年間を過ごすことができました。この後、花を咲かせるにはさらに栄養が必要です。そのためにはぜひ、本を読み、旅に出ることをおすすめします。

個人的な話になりますが私は高校時代まで勉強と部活に明け暮れていて、今思えば狭い世界で生きていました。でも高校卒業後は多くの本を読んで様々な考えに触れるようになり、おかげで自分の頭で物事を考えられるようになったと実感しています。また、日本各地や世界の国々を旅するようになり、目で見て肌で触れることで、世の中には本当に様々な人がいると実感し、自分のちっぽけな常識を捨てることができました。

これから先、20期の皆が様々な経験を積み重ね、栄養を蓄え、個性豊かな色とりどりの花を咲かせることを期待しています。三年間ありがとう。



## ありがとう! 5組担任 富 ライラ

20期生みなさん、卒業おめでとうございます。みなさんの日常がぐるぐると頭を駆け巡ります。

朝のSHR、眠そうな顔や既にお弁当を食べている子、黙々と勉強をする子、遅刻の理由をひねり出す子、みんなが揃う8:30には笑顔がいっぱいでした。

授業中、誰かが1回は笑いをとってましたね。流石です。みんなが発言しやすい雰囲気を作ってくれました。

終礼では翌日の時間割に一喜一憂し、放課後はクラブに勉強に精を出し、普段とは違う顔をみせてくれました。

うまくいかない時に、涙したこともあると思います。家族や友達に支えられて、また笑顔に戻ってくれて嬉しかったです。

これから先にはみんなが見たい世界が無限に広がっていますし、世界もみんなのことを待っています。失敗を恐れず、わくわくする気持ちを忘れずに進んでください。よい時も、そうでない時も、あなたにしかない力を誇れますように。

個性豊かな20期生の未来が、どんな時も夢で溢れていますよう、心から願っています。

3年間、ほんとにありがとう。



## 幸せになってください 第3年学年主任 畠井 浩

保護者の皆様、お子様のご卒業おめでとうございます。三年間、さまざまな場面でご協力・ご支援をいただきました。学年団を代表して厚く御礼申し上げます。

さて、20期生の皆さん、卒業おめでとう。よくがんばりました。皆さんには、ぜひ幸せになってもらいたいと思っています。幸せになるにはどうしたらいいのか、古い歌に「幸せは歩いて来ない、だから歩いていくなだよ」という歌詞がありました。どうやって歩いていったらいいか気になりませんか。私は、どんなことでも真面目にコツコツとやることだと信じています。皆さんの周りにはその姿を見てくれる人が必ずいます。そして、その人たちの力が皆さんの歩みをうまく進めてくれると思います。どんな困難にぶつかっても必ず道は開けます。道を開くのは、皆さんの姿を見た周りの人たちの力だと考えてください。そして大人になって、そんな「周りの人」になってほしいと思います。卒業しても、学校に来ていろいろな話を聞かせてください。待っています。



## 卒業おめでとう、 1年先に行く君たちへ 第2年学年主任 肥下 彰男

20期生の皆さん、卒業おめでとう! 皆さんが1年生のときに2クラスだけ数学Aを担当しました。初めての授業は、グループに分かれて数を分類。粘土と割箸で正多角形を作ったのは3学期だったでしょうか。楽しかったです。21期生はずっと君たちの背中を見ながら過ごしてきました。これからは君たちの想い出を胸に、充実した今高生活を送ります。

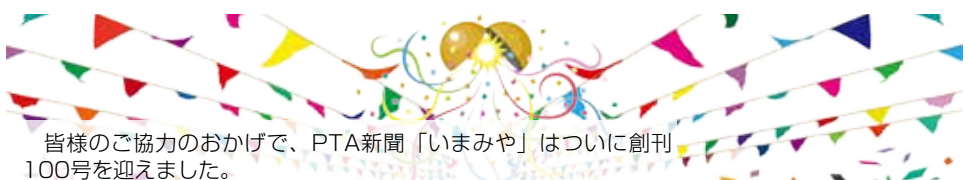


## 行く言葉が美しければ、帰ってくる言葉も美しい 第1学年主任 青木 徳子

20期生みなさん、ご卒業おめでとうございます。ご卒業のはなむけに「行く言葉が美しければ、帰ってくる言葉も美しい」という言葉を贈りたいと思います。これは韓国のことわざで、私の最も好きなことわざの一つです。言葉の美しさはもちろんですが、たとえフレンドリーな言葉遣いであっても語られる内容が相手を思いやるような言葉、相手を信頼して発せられる言葉には、人を動かす大きな力がこもるものだと思います。受け取った人は、心を動かされ「美しい言葉」で返すでしょう。また、思いやりや信頼してくれる気持ちに感謝し「ありがとうございます」と返すに違いありません。そして、相手から帰ってきた言葉に改めて励まされることでしょう。

この今宮高校を卒業した後、新たな世界に踏み込んで行かないといけません。新たな世界でも、自分から相手に向かって「行く言葉」が「美しく」あることを願っています。





皆様のご協力のおかげで、PTA新聞「いまみや」はついに創刊100号を迎えました。  
創刊100号を記念して、83号～91号（2012～2015）に連載されていた大人気キャラクター「今宮くん」に再登場していただきました！懐かしく感じて下さる読者様がいらっしゃるでしょうか？

### 今宮OB OG先生 Q & A

～社会科・西口 直樹先生 (総合7期 高校57期)～



元いまみやん先生を紹介するコーナー、最終回は野球部顧問の西口先生です。

- Q・印象に残っている先生のあだ名はありますか？
- A・所属していた硬式野球部の監督であった 故・三浦清司先生(本校19期)の「パパ」です。絶大な包容力で陰でそう呼ばれていました。夏にはスイカを切ってくれたり、冬には豚汁を振舞ってくれました。
- Q・今高祭や修学旅行、卒業式などの学校行事について思い出があれば教えてください。
- A・修学旅行は、国内と国外の選択制で、タイに行きました。慣れない味付けの料理を“残さず食べる”というチャレンジを成功させました。
- Q・教師になろうと思ったきっかけが、今高在学中にあれば教えてください。
- A・国語科小山先生(現役!!)の「私たちが立っている場所」を受講し、考えること、発信することの面白さを学んだこと。

#### ●現役いまみやんへ一言どうぞ。

“打率よりも飛距離を”という気持ちで、何事にも前のめりに取り組んでほしいです。



### ☆2018年1月13(土)・14(日) センター試験☆

#### ♥センター試験応援!!

センター試験を前にPTA3年実行委員が、手書きのメッセージを添え、応援グッズの袋詰め作業を行いました。生徒達には、1月12日の直前説明会で手渡されました。



今年のセンター試験は、129名の3年生が5会場に分かれて受験しました。大阪市立大の入口前では、寒い中早朝より先生方が応援に立ってくださいました。

受験生達は直接声を掛けて頂き、緊張感の中、笑顔で会場に向かって行きました。



作：山本 千暮

### ☆☆クラブ活動報告☆☆

2018年1月13日(土)、曾根崎警察署のコミュニティプラザで行われた「軽音連 NESSO コンサート」に軽音部エレクトリ部が出演しました。大阪の高校生達が、なつかしの歌謡曲を披露していました。



### ☆☆百人一首大会☆☆

12月20日(水)に1年生の、21日(木)に2年生の、自治会主催の百人一首大会が行われました。放送部員が和歌の詠みを担当し、チーム対抗で白熱した戦いが繰り広げられました。どんなことも全力で楽しむいまみやん。1年生は4組の、2年生は3組の優勝で大会は幕を閉じました。



### お知らせネット

- ◆◆ 山岳部 ◆◆  
2018. 1. 20 奈良県山の辺の道(全16km)を2年生7名、1年生2名、教員2名で踏破
  - ◆◆ 書画部 ◆◆  
2018. 1. 27 木津市場にて行われたセレモニーで書画部が作成した横断幕を披露
  - ◆◆ 野球部 ◆◆  
2018. 3. 23 南大阪大会3位決定戦(花園中央公園野球場)
  - ◆◆ ダンス部 ◆◆  
2018. 3. 24 ミスダンスドリルチームインターナショナルinUSA(テキサス州デントン)出場
- 詳しくは本校ホームページをご覧ください。

### 編集後記

20期生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。20期生の卒業号と創刊100号が重なった事を、スッキリと晴れ晴れしく感じながら編集作業を進めた今号でした。  
「いまみや」編集活動を通して、いまみやんの成長を目の当たりにし、充実した1年を送る事が出来ました。ご協力いただきました教職員、保護者の皆様、いまみやんの皆さん、本当にありがとうございました。  
「101」歩目を歩む来年度の「いまみや」も、どうぞよろしくお祈り致します。  
広報委員一同